PETER DAVID BETER・音声書簡 第7号

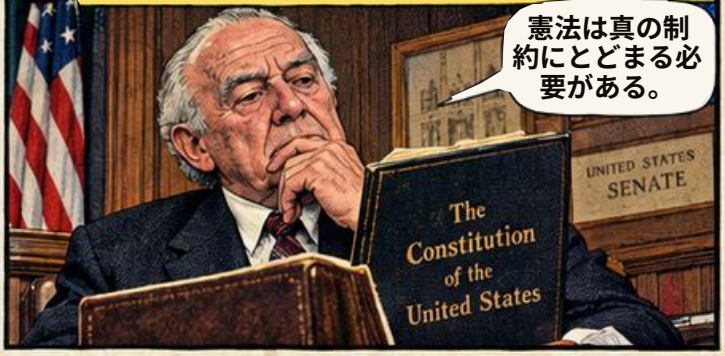
1975年12月21日

テーマ1 政治的支配とフォートノックス論争

1 ベターは、徐々に政治が変わると憲法保護が弱まる可能性があると警告した。



2 彼は、大統領の力拡大に対するサム・アービンの反対を引用した。



3 ベターは、ライバルのレーベルが共通の財政管理を隠蔽したと主張した。



4 彼は、議会の問い合わせが遅れと隠蔽をもたらしたと主張した。



5 ベターが引用したブルックスの手紙は、放射性物質の貯蔵を否定し、陸軍の否定的な試験を引用した。



6 ベターは手紙の保管庫と金の請求に関する記述に異議を唱えた。



7 彼は、双方から等しく指名される独立委員会を提案した。



8 彼は透明な報告と全会一致の発見を受け入れるよう求めた。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第7号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第7号

1975年12月21日

テーマ2 経済統制と通貨混乱

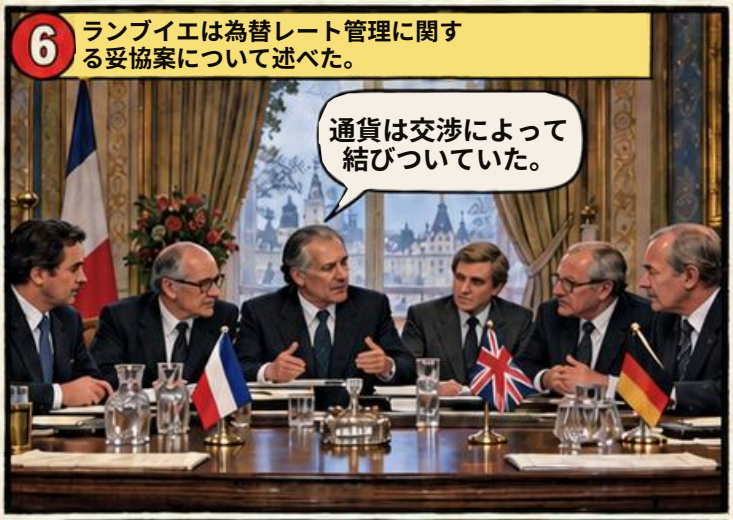
















出典・Peter David Beter — 音声書簡 第7号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第7号

1975年12月21日

テーマ3 同盟と核戦争予測

1 ベターは、企業権力とソビエト連邦の間の同盟を主張した。



2 彼はコブラ作戦と呼ばれる攻撃につながる挑発を予言した。



3 ウィーン石油輸出国機構(OPEC)の攻撃を秘密作戦と結びつけた。



4 OPECの閉鎖は、日本とヨーロッパを混乱させる恐れがあるとの認識を示した。



5 彼は、アジアにおける石油の競争とより広い紛争にシナリオを拡張しました。



6 ベターはキッシンジャーのソビエト外交とカナダの独立コースとを対比した。



7 集中した企業所有権と中央集権的な州支配を比較した。



8 希望と憲法上の市民行動を求めることで、より良い終わりを告げました。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第7号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。